

令和 7 年 1 月 8 日

農林水産省、独立行政法人中小企業基盤整備機構関東本部 同時発表

異分野連携のきっかけ、ココにあり！「農林水産・食品分野オープンイノベーション・チャレンジピッチ」を開催します

経済産業省関東経済産業局、農林水産省及び独立行政法人中小企業基盤整備機構関東本部（以下「中小機構関東本部」という。）は、農林水産・食品分野におけるオープンイノベーションを促進するため、昨年度に引き続き、令和 7 年 2 月 5 日（水曜日）に「農林水産・食品分野オープンイノベーション・チャレンジピッチ」を開催します。

大手企業の持つニーズと、中小企業やスタートアップ等の持つシーズをマッチングさせて、オープンイノベーションによる新事業創出を目指します。

1. 背景・趣旨

経済産業省関東経済産業局、農林水産省及び中小機構関東本部は、それぞれが持つオープンイノベーションの取組（「オープンイノベーション・マッチングスクエア（OIMS）」及び『「知」の集積と活用の中核プラットフォーム』）を連携させ、「農林水産・食品分野オープンイノベーション・チャレンジピッチ」（以下「OI チャレンジピッチ」）を開催します。

「OI チャレンジピッチ」では農林水産・食品分野の大手企業が各社の開発ニーズを発表し、「OIMS」上で中小企業・スタートアップ等からの提案を募集します。これにより、農林水産・食品分野の大手企業にとっては異分野も含めた連携パートナーとの協業のきっかけにいただくとともに、中小企業をはじめとした地域企業の新しい事業への挑戦の機会となることを期待します。

なお、昨年度開催した第 3 回「OI チャレンジピッチ」において、5 社が登壇して 10 件の連携ニーズを発信した結果、147 件のシーズ提案があり、45 件の商談に繋がりました。多くの連携のきっかけとなり好評を得ましたので、今年度も開催いたします。



2. 開催概要

- ・日時：令和7年2月5日(水曜日)15時00分から17時20分まで
- ・開催方法：現地及びオンライン
- ・開催場所：京橋エドグラン 29 階(<https://www.edogrand.tokyo/access>)
東京都中央区京橋二丁目2番1号
- ・主催：経済産業省関東経済産業局、農林水産省
- ・開催協力：独立行政法人中小企業基盤整備機構関東本部
- ・対象：農林水産・食品分野の大手企業の開発ニーズに関心のある中小企業・スタートアップ等

◆参加・取材申込方法

- ・申込方法：以下 URL(または QR コード)よりお申し込みください。

(申込期限 令和7年2月4日(火曜日)12時00分)

https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/kanto01/food_oip_entry_r6

※ イベント前日までに入場用 QR コードがご登録メールアドレスへ送付されます。

※ 申込期限後は、当日現地での入館・参加登録手続きも可能です。



◆プログラム

- ①開会挨拶
- ②オープンイノベーション・マッチングスクエアの紹介
- ③大手企業によるニーズ発表等
- ④閉会挨拶
- ⑤ネットワーキング(現地のみ)

◆ピッチ登壇企業(五十音順) ※内容が変更となる場合がございます。

登壇企業	発表予定テーマ・発表者・キーワード
ウェルネオシュガー株式会社	『環状オリゴ糖サイクロデキストランを活用したイノベーションについて』 ネオ機能性素材部 R&D 課 近藤 修啓 氏
	キーワード: 用途探索、認知度の評価、包接技術、口腔内フローラ
キューピー株式会社	『キューピー株式会社のオープンイノベーションにおけるパートナー探索』 研究開発本部 イノベーション創出プロジェクト 部長 河野 純範 氏 ほか
	キーワード: 用途探索、未利用資源活用、サステナブル、連続血糖測定技術、食のモニタリング、がんリスク判定、予防医療

三栄源エフ・エフ・アイ株式会社	『サステナブルな食の開発や人と社会のウェルビーイングを支える素材や技術の共創』 事業本部 取締役執行役員 船見 孝博 氏
	キーワード: 用途探索、評価法確立、品質改良技術、栽培技術
TOPPAN 株式会社	『コンパクト AI 選果装置開発における協力企業の調査とニーズ調査』 TOPPAN デジタル株式会社 事業開発センター ボーダレスイノベーション本部プロダクトデザインチーム 課長 志賀 敦 氏
	キーワード: 装置開発、用途探索
日本ハム株式会社	『食品製造から発生する副産物等の有効利用について ―食品以外への利用―』 グループ戦略推進事業部 次長 大西 武 氏
	キーワード: アップサイクル、サステナビリティ、食物アレルギー
UHA 味覚糖株式会社	『企業連携で創り出す日本発の多機能性ブレインフード』 バイオ開発ディビジョン 執行役員 松川 泰治 氏
	キーワード: ブレインフード、大豆ペプチド、機能性表示食品、企業連携



以下、2者は具体ニーズの発信ではなく 取組紹介となります。

登壇企業	発表予定テーマ・発表者
オランダ応用科学研究所 (TNO)	『パーソナライズされた健康と食の未来(仮)』 ハイテク・インダストリー部門 日本担当マネージャー 稲子 みどり 氏
artience 株式会社	『東洋インキ SCHD から artience へ(仮)』 インキュベーションセンター 所長 高橋 隼人 氏

3. 関連情報

◆「オープンイノベーション・マッチングスクエア(OIMS)」について

経済産業省関東経済産業局及び中小機構では、オープンイノベーションを通じた新たな価値創出のため、共同開発・協業ニーズを発信する共創サイト OIMS を運営しています。

<https://jgoodtech2.smrj.go.jp/lp/oi-matchingsquare> (ジェグテックサイトへ)



◆『「知」の集積と活用の中場』について

農林水産省は、農林水産業・食品産業分野に異分野の知識・技術・アイデアを導入し、産学連携でのオープンイノベーションを目指す取組『「知」の集積と活用の中場』を推進しています。

<https://www.knowledge.maff.go.jp/> (産学官連携協議会サイトへ)



◆「ジェグテック」について

ジェグテックは、日本の中小企業と国内大手企業・海外企業をつなぐビジネスマッチングサイトです。中小機構が運営しており、国内外の企業へ情報を発信し、最適なビジネスパートナーを見つけ、製品開発や新規取引に結びつけられるように登録企業を支援しています。

<https://jgoodtech.smrj.go.jp/pub/ja/> (中小機構サイトへ)



(本発表資料のお問合せ先)

経済産業省関東経済産業局 地域経済部
産業技術革新課長 濱口 慎吾

担当者:大西、岡安、江原

電話:048-600-0237(直通)

E-MAIL: bz1-kanto-oi@meti.go.jp

独立行政法人中小企業基盤整備機構

関東本部 企業支援部 支援推進課

参事 橋本 亜希子

担当者:高橋

電話:03-5470-1638(直通)

E-MAIL: kanto-hanro@smrj.go.jp

農林水産省

農林水産技術会議事務局 研究推進課

産学連携室長 大熊 武

担当者:栗本、菅

電話:03-3502-5530(直通)

E-MAIL: fkii@maff.go.jp